

A3999 サロ85009+サロ85021 淡緑色帯 2両セット



予価：¥12,980 (本体価格 ¥11,800)

対象年齢14歳以上



商品形態 Nゲージ塗装済完成品 (主素材：ABS樹脂製) マグネット式紙箱入 (カートン入数：24)

実車紹介

戦後の運輸省鉄道総局では東海道線客車列車のラッシュ対策として高効率化を図り、世界でも前例の無い長距離列車の電車化に着手しました。従来は都市内や近郊輸送の手段であった電車に客車列車の車体と接客設備、新式のブレーキ装置などを組合せ、車体塗装は警戒色としてオレンジと緑色をまとい、1949年に「湘南電車」として登場したのが80系です。

80系は速達性能と居住性から非常に好評を博し、1955年頃の東海道線東京口では、2等車を2両組み込んだ10両編成を基本に、付属5両編成と郵便・荷物電車のクモユニ81を連結した最大16両編成で活躍、当時の電車列車としては世界最長を誇りました。80系電車の成功により、後の151系や新幹線の登場に繋がり、現在につながる日本の鉄道技術の発展に大きな功績を残しました。製品は1960年代に入り車体更新の施工や等級帯の変更、等級標記の変更などが行われた姿を再現しています。

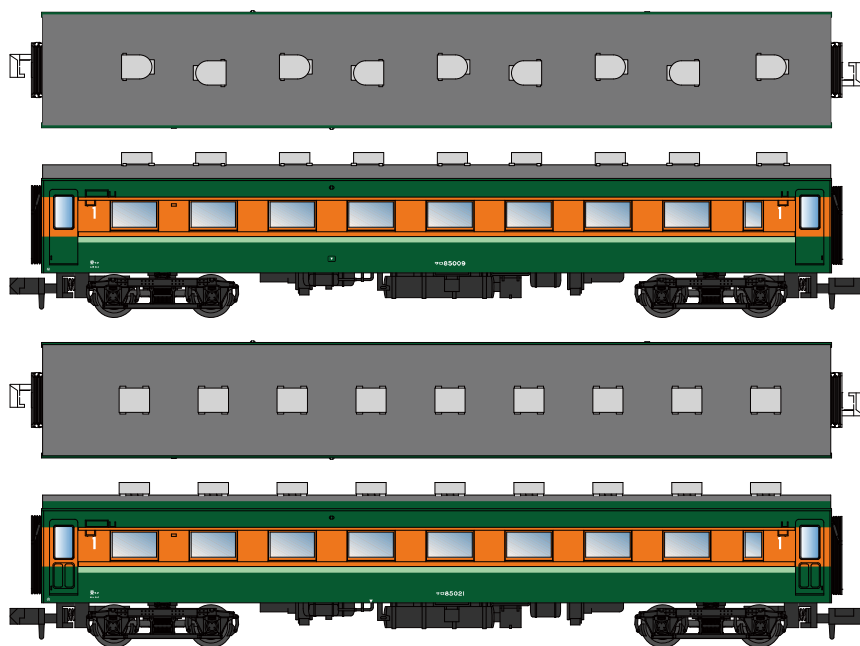
編成図

サロ85009 | サロ85021

※本製品に動力車は含まれません。
走行には別途動力車が必要です。

商品概要

- マイクロエース電車シリーズのさらなる充実
- 多くのご要望にお応えし、80系湘南電車初期グループの中から1等車(旧2等車)をセレクト
- A3983(2009年7月出荷)を基に、時代設定をあらためたバリエーション製品
- 側面等級帯が淡緑色に変更された1961年より後の姿、扉脇の等級表示は「1」を印刷
- 2両でドアのプレスの有無やベンチレーターを作り分け
- 東海道線東京口準急をイメージして所属表記は「東チタ」を印刷



■ サロ85009

いわゆる「80系タイプベンチレーター」のうち、初期タイプの大型のものが千鳥配置で並ぶ屋上

車体更新後の姿

プレスリブの無い客用扉

側面下部へ移設されたドアコック蓋を印刷で再現

■ サロ85021

箱型ベンチレーターが直線で並ぶ屋上

プレスリブのある客用扉

屋根肩まで車体色で塗られていた車体更新前の姿

ドアコック標記は車体裾にある姿

※部品共用のため、一部実車と異なる部分があります

付属品

なし

オプション

室内灯



幅広室内灯

(G0001/G0002/G0003/G0004)

カプラー



マイクロカプラー 密連・黒 (F0001)



株式会社 マイクロエース

TEL：048-444-2944

FAX：048-445-3407

製品の仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので予めご了承をお願いします
写真の複製・改変・二次使用を禁止します
記載の内容は弊社の調査・見解に基づくものです